

障がいの有無、年齢、性別等にかかわらず舞台上立つ  
すべての人の可能性をひろげ すべての人に とどけたい



# NATIVE

## NATIVE SENSE ARTS PROJECT

あらゆる身体、あらゆる年齢にかかわらず、ありのままの生きた「踊る」事の本質と可能性を探るプロジェクト。  
様々な価値観と身体を持つダンサーが生み出す新たな試みが NATIVE SENSE ARTS PROJECT。  
そのプロジェクトで YOKOI を中心にダンスの新たな風景を創っていくユニットが NATIVE SENSE。  
NATIVE は「踊る」事の本質と可能性を追求した舞台作品です。

2023.3.19(日)

13:15 開場

14:00 開演

プラネタリウムのある文化会館

すばるホール

☎0721-25-0222

FAX/0721-25-0550

大阪府富田林市桜ヶ丘2番8号

出演:

NATIVE SENSE ( IPPEI、SHUNJI、SO-MA、SOMA、Chihiro、Tomoka、YOKOI )

IPPEI number ( miyuu、maerisa、Shia、aki、Toy、ATORA、千晴、PU、Nina、Asuka )

SHUNJI number ( Kaz-ma、You-ma、MINORI、めいこ、KENSUKE Jack、YusukeKid、FuMini-man )、Hiro )

EL SQUAD 他

全席  
自由

【一般】3,000円(税込)

すばる友の会会員 2,400円(税込)

【割引】2,000円(税込)

すばる友の会会員 1,600円(税込)

※小学生以上有料、割引対象は高校生以下・障がい者の方  
及びその介護者1名まで(未就学児はおとな1名につき1名まで  
膝上鑑賞可、ただし座席が必要な場合は有料)

※アナウンスやMC部分に字幕と手話通訳があります

※前売券で予定枚数に達した場合、当日券の販売はございません

※お客様を含む会場内の映像・写真が公開される場合があります  
ので予めご了承ください

■チケット販売所

すばるホール 0721-26-2060 (チケット専用)

ホームページからも購入できます

<https://p-ticket.jp/subaruhall>

ラブリーホール

SAYAKAホール

LICはびきの

喫茶コンゴ(富田林市役所内)

ローソンチケット <https://l-tike.com/>

[Lコード 56025]

## 【 NATIVE SENSE 】



YOKOI

1992年にダンスを始め、ダンス歴わずか2年で関西最大規模のダンスコンテスト『OSAKA DANCE DELIGHT』で優勝を飾る。その3年後には日本最大規模のダンスコンテスト『JAPAN DANCE DELIGHT』で優勝、その当時のチーム『ELECTRIC TROUBLE』が全国だけでなく、アジア、ヨーロッパへと絶大な影響を与えていく。2003年には史上初『JAPAN DANCE DELIGHT』において2度目の優勝、同年にストリートダンサーの新たな可能性を提示すべく、ストリートダンスのオールスター集団「Wrecking Crew Orchestra (レッキン・クルー・オーケストラ、以降WCO)」を結成。ストリートダンスのみの舞台公演、DVDの発売、全国ツアーなど様々な『ストリートダンサー初』をおこなう。2011年、光るコスチュームのストリートダンス集団「EL SQUAD」を結成し、YouTubeでは累計5000万回以上の再生回数をほこり、世界30ヶ国以上でパフォーマンスを行う。2015年12月には、演出家・宮本亜門との共同演出となる舞台「SUPERLOSERZ」にて大成功を収め、2016年9月、ミュージシャンの『KREVA』が毎年行う大型ライブ、『908FESTIVAL』にゲストとしてYOKOI、EL SQUADが出演。2018年4月にフランス、パリでおこなわれたアートフェスティバル「Golden Stage」に「EL SQUAD」として参加した事をきっかけに、2019年11月からフランスツアーを敢行。その公演は28公演に渡り、総動員数は2万人を超えるという快挙を成し遂げる。



IPPEI

コレオグラファー・コンサート演出家・ダンス講師。2012年に行われた、関西No.1振付師を決めるコンテスト「TRUE MASTER」にて、見事優勝し脚光を浴びる。その振付・構成スキルは海外でも評価され、2013～2016年アメリカ・ロサンゼルスにて行われた大型コンテスト「Vibe Dance Competition」「Body Rock」に振付師として参戦し、優勝2回・準優勝2回と功績を納める。2014年には台湾・中華圏のトップアーティスト「Jolin tsai (蔡依林)」と契約し、半年間台湾でもダンサーとして活動。近年では、指導歴20年の経験を生かし数々の有名アーティストやダンサーを排出。また、コンサート演出家としてエンターテインメントの最先端で活躍をしている。



SHUNJI

スレッドと呼ばれるテクニックを世界トップレベルにこなし、国境、ジャンル、業界に縛られず縦横無尽な活動範囲で世界で活躍する。プレイキンチーム「MORTAL COMBAT」のメンバーとして培った経験を生かしレアダンサーと世の中を結ぶ活動を行なっている。ダンスと障がい者を繋げる事を目的とした「日本アダプテッドプレイキン協会」理事長。ヨジゲンズ代表兼プロデューサー。



SO-MA

自分自身にも障害があり同じような肢体障害や知的障害を持つ子たちにダンスの楽しさを知ってもらうため、地元姫路で障害者施設や介護施設などでダンス指導を行っている。自身も障害者ダンサーとして多方面での活動をしている。



SOMA

私は、生まれつき難聴です。Deaf dancerです。耳が聴こえにくい方や聴こえる方関係なくたくさんの方々に音楽の素晴らしさを伝えていけるパフォーマーを目指しています！一緒に喜びや楽しさをシェアできるエンターテインメントをお届けいたしますので、最後まで舞台を楽しんで頂けたら嬉しいです。



Chihiro

富田林市在住。二分脊椎症ダンサー。座右の銘はNobody's perfect。長下肢装具を装着してのダンス、車椅子ユーザーとしてのダンス、または、それらを使用せずに踊る等の様々な表現を現在模索中。元々リハビリ目的にダンスを始めた駆け出しダンサーではありながら、見ている人に凄くと思わせ楽しんでいただける表現者を目指し、日々成長し続ける。



Tomoka

富田林市出身。8歳からダンスを始める。兄姉母がそれぞれ異なるジャンルのダンサーという多様でミュージカルティあふれる豊かな環境で育つ。コンテンポラリー、ブレイク、フィンガーダンスなど様々なジャンルを分け隔てなく独特の感性で活かしながらオリジナルスタイルをあるがままに確立するダウン症ダンサー。

【 IPPEI number 】 miyuu、maerisa、Shia、aki、Toy、ATORA、千晴、PU、Nina、Asuka

【 SHUNJI number 】 Kaz-ma、You-ma、MINORI、めいこ、KENSUKE Jack、YusukeKid、FuMini-man♪、Hiro

【 EL SQUAD 】



今日、世界には電飾を身にまとった数々の「光のチーム」が存在するが、その中でも一際高いクオリティと強烈なインパクトで、世界中を賑わせているのが日本人ダンサーチーム「WRECKING CREW ORCHESTRA・EL SQUAD/レッキンクルーオーケストラ・イーエル スクワッド」。

Xperia™のCMで、第66回広告電通賞「テレビ広告情報・通信部門/優秀賞」を受賞し、関連動画などを合わせると5000万回を超える彼らのパフォーマンスは、現在もその驚異的な数字を伸ばしている。